



は
っ
た
つ
し
よ
う

発
達
障
が
い
っ
て

な
ん
だ
ら
う
？

紋別市

発達障がいと

それぞれの特性

発達障がいは
大きく3つに
分けられます

01
ASD

02
AD/HD

03
SLD

言葉の発達の遅れ

基本的には言葉の発達の遅れない
不器用（言語発達に比べて）

自閉症

アスペルガー
症候群

特定不能の
広汎性発達障害

- ▶ コミュニケーションの障がい
- ▶ 対人関係・社会性の障がい
- ▶ 特定の物事へのこだわり・興味

★発達障がいの分類や
名称は、教育や福祉、
医療、行政等の立場に
より使い方が変化する
ことがあります。

「読む」「書く」「計算する」
等の能力が、全体的な知的
発達に比べて、極端に苦手

★上記の他にも「まばたき・顔しかめ等の運動性チック」や「咳払い・叫び声のような音声チック」を主症状とするタイプのものも発達障がいの定義に含まれています。

じへいししょう
自閉症スペクトラム症
(ASD)

知的な遅れ

げんきょくせいがかくしゅうしょう
限局性学習症
(SLD)

ちゅういけつじょ
注意欠如
たどうしょう
多動症
(AD/HD)

- ▶ 不注意（集中できない）
- ▶ 多動・多弁（じっとしてられない）
- ▶ 衝動的に行動する（考えるより先に動く）

こうはんせいばつたつしょうがい
広汎性発達障害 (PDD)
という名称も使用されました。



01

じへいしょう しょう
自閉症スペクトラム症 (ASD)

- ▶ 視線が合いにくい
- ▶ 名前を呼んでも振り向かない
- ▶ 言葉が遅く、オウム返しで返答
- ▶ 同じ行動パターン（道順など）やものにこだわりが強く、変化を苦痛に感じる
- ▶ 図形や記号、回転するものなどに強い興味を感じる
- ▶ 思い通りにならないとかんしゃくを起こす
- ▶ 相手の表情や雰囲気を読むことが苦手
- ▶ 音や体を触られることは嫌がるが、ケガの痛みには鈍感

ちゅういけつじょたどうしょう
注意欠如多動症 (AD/HD)

- ▶ おしゃべりが抑えられない
- ▶ じっとしてられない
- ▶ 順番を待つことができない
- ▶ 片付けられない
- ▶ 忘れ物が多く、ものを失くしやすい
- ▶ 興味のあるものに集中し過ぎてやめようとせず、切り替えも難しい
- ▶ 座っていても、体を動かしたり、立ち歩く
- ▶ 衝動を抑えられず、些細な事で手を出したり、大声を出す
- ▶ 集中が続かない ▶ 気が散りやすい ▶ 忘れっぽい



02

げんきょくせいがくしゅうしょう
限局性学習症 (SLD)

- ▶ ひらがなの1文字ずつは読めても単語は読みづらい
- ▶ 形の似た文字を間違えて読んでしまう（「め」と「ぬ」など）
- ▶ 単語や文節の区切りがわからなかったり、文末を適当に作ってしまう（内容が理解できない）
- ▶ 書き順や字形が覚えづらい
- ▶ 文字をマス目や行におさめられない
- ▶ 句読点がうまく使えない
- ▶ 数字や記号を理解できない
- ▶ 指を使わなければ、計算ができない



03

理解する

気づく

配慮する

相談する

「気づくためのサイン」って

あるのかな

?



▶ 発達障がいには、その種類や特性の強さによっても、違いはありますが、2～3歳頃から、気になるサインが目立ってきます。集団生活の場では、対人関係の弱さや周りと比べる機会が増えるため、気づくことも、多くなります。

★ 早く気づくことが大切! ★

例

発想力が高い 描くことが上手

発達障がい

平均

漢字が苦手 コミュニケーション力が低い

▶ 応援して、ほめるところ
 ▶ 理解して、適切な対応するところ

不適切な対応

二次障がい



本人の特性を理解 + 適切な対応

漢字があまりわからない

みき

対応

絵ならわかる

いし

応援

描くことが好きで得意

やる気

安心

自信

0~2歳

何か違うと感じ始める時期。機嫌が悪く、育てずらさを感じる反面、一人で遊ぶので手がかからないと感ずることも。



寝つきが悪い

いつも泣いている

抱っこを嫌がる

人見知りをしない
+
後追いをしない

一人で寝るのは平気

言葉が出ない

あやしても笑わない

視線が合わない

3~4歳

気になる部分が目立ち始め、関わりが難しく、お母さんの方も、育児に疲れてしまいがちです。



友達と遊べず、一人で遊ぶ

道順が変わるとパニックになる

名前を呼んでも振り向かない

座ってられず、立ち歩く

偏食が激しい

とにかく落ち着きがない

感覚の過敏または鈍さがある

何度言っても言うことを聞かない

5~6歳

集団生活の中で、より特性が目立ってくる時期。5歳児相談等の機会を受診や検査を勧められることも。



言葉が広がらない

集団行動が苦手

興味が次々に移る

じっとしてられない

見たものにふられやすい

すぐにかんしゃくを起こす

物事に強いこだわりがある

周りの人の気持ちがわからない

こんな時、どうしたらいいの？



発達障がいのお子さんやその保護者のお困りごとを解消するため、さまざまな対応方法をご紹介しますが、「発達障がいの特性を持っている」お子さんたちは、それぞれに特性の現れ方や発達状態が異なるので紹介しているすべての方法が、すべてのお子さんに対して効果がある」ということはではありません。一番大事なのはお子さんの一番合う方法を探すことです。

例1

食事の時に、集中できなくて立ち歩いてしまいます…。



ポイント

- ▶ 周囲に、本人の気が散るような刺激はありませんか？
- ▶ 発達障がいのお子さんの中には、視覚や聴覚が過敏で、目に入ったものが気になって注意がそれることがあります。



対応コツ

- ▶ 食べる分を分け、ランチョンマットを使うとより自分の分がわかってよいでしょう。
- ▶ 少ない量から始め、食べられたらたくさん褒めてあげましょう！
- ▶ こぼれやすいものはあんかけ風にしたり、魚は骨をとってご飯に混ぜ込むなどの工夫をするとよいでしょう。
- ▶ 足をしっかり床につけて姿勢を安定させるためにも、足台がついたイスなどを活用してみましょう。



例2

朝の支度に時間がかかってしまって…。



ポイント

- ▶何をどんな順番でやればよいのかが、わからないことがあります。
- ▶やってほしいことを、そのつど言葉で指示していませんか？
- ▶前日のうちに準備ができることは、済ませておきましょう。
- ▶ゲームは、全部が終わった時の、お楽しみにとっておきましょう。



対応コツ

- ▶登園・登校前にやるべきこと（顔を洗う、着替える、ご飯を食べる、歯を磨く、持ち物の用意など）は、絵カードや写真などを順番にボードに貼ると、見てわかるのでスムーズに行動できます。
- ▶不器用で衣服の着脱が苦手だったり、感覚過敏で顔を洗うことが苦手な子も多いです。そのため時間に余裕がないと、急かしてしまうこともあるため、できるだけ余裕を持って起床し、できたことを褒めたりゆとりを持った対応をしましょう。



わかりやすい！

遊びに夢中になって切り替えられない時は、タイマーを使ってもいいでしょう！

例3

急に予定が変わるとパニックを起こしてしまいます…。



ポイント

- ▶発達障がいのお子さんは、見通しが立たないと不安になりやすい上、いつもと違う状況では、この先どうなるかを想像することも難しいために、大声を上げてしまったり、固まって動けなくなることがあります。



対応コツ

- ▶事前に想定できる範囲だけでも、絵や写真を使って、行き先を伝えておきましょう。天候によって、変更を余儀なくされる場合は、「晴れなら…」 「雨なら…」と伝えておくと、安心できます。
- ▶初めての場所に出かける場合も、写真を使ってどんな場所なのか、何をするのか、どんな人がいるのかなど、伝えてあげましょう。
- ▶どうしても嫌がる場所は、無理しない方がよいでしょう。

パニックになった時

落ち着ける
アイテムを与える
(お気に入りの
タオルで包む等)

気をそらす
(動画・映像を見せる等)
※個人差あり

落ち着ける・安心
できる場所に移動する

いちばん大切なのは
「未然に防ぐ」ことです。
何が原因でパニックに
なりやすいかパターンを
知っておくことも大切です。

例4

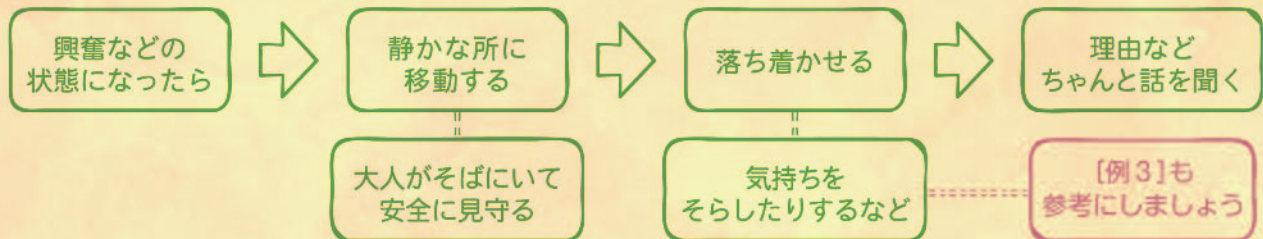
お友達とトラブルを起こすことが多くて困ります…。



- ▶ 発達障がいのお子さんは、自分の感情や欲求のコントロールが苦手な場合があり、思い通りにならなかったり、嫌なことをされると、衝動的に手が出る場合があります。言葉でうまく表現できないため、思わず行動してしまうことも考えられます。



- ▶ 興奮などしていたら、静かな所に移動して、落ち着かせましょう。
- ▶ どういう理由でそのような行動をとったのかという理由とどんな気持ちだったのかを、確認しましょう。
- ▶ 「あのおもちゃを使いたかったんだね。」等、子どもの気持ちを共感しましょう。
- ▶ 気持ちが落ち着いたら、「そういう時は『かして』と言おうね。」と具体的に教えてあげましょう。



例5

お店でよく私のそばからいなくなって…。



- ▶ 発達障がいのお子さんの中には、視覚や聴覚が敏感で、瞬時に興味に移るので、じっとしてられないことがあります。また、「お母さんがいなくなったら困る。」「勝手にお店の外に出たら危ない。」など想像することも苦手な場合もあります。



- ▶ 出かける前に、「手をつないで歩くこと」「お母さんから離れないこと」「どこかに行きたくなったら、『〇〇に行きたい』と言うこと」など約束事を決めましょう。
- ▶ 手をつなぐことができれば、「手をつないで歩くの楽しいな。」と言ったり「手をつないで偉いな。」と褒めたり、「野菜を見に行くの手伝って。」など、これから行く所を伝えるとよいでしょう。

他にもこんな工夫があります



例6

嫌いな音や苦手な感覚があります…。



▶発達障がいのお子さんは、感覚が敏感だったり、逆に鈍感なことがあり、他の人は気にならないような音に恐怖を感じたり、シャワーの水が突き刺さるような感覚に感じたりすることがあります。



▶生活の中の音を、全て排除することはできないので、嫌がる時に、使えるグッズ（例：嫌な音から守ってくれる「イヤーマフ」など）を活用したり、シャワーではなく、桶ですくって少しずつ流す…など工夫をしてみましょう。

▶この子にとって嫌な感覚は何なのかを、周囲が把握して、嫌がる感覚を与えないようにしたり、突然ではなく予告してあげたり、好きなものに集中させて安心させるようにしてみましょう。

子供用
防音
イヤーマフ



例7

順番やルールが守れなくて…。



▶発達障がいのお子さんは、ルール自体がよくわかっていないことが、よくあります。並んでいる列には割り込まないなどの「暗黙のルール」が理解しにくいことが理由なので、本人は、全く悪気がないのです。



- ▶「どうして割り込むの！」と頭ごなしに叱っても、なぜいけないのかわからないまま、萎縮してしまいます。
- ▶ダメと叱るのではなく、「〇〇くんの後ろで順番がくるまで待とうね」と、根気よく伝え、少しずつできるように促してあげましょう。
- ▶徐々に慣れてきて、並ぶことができたなら「できたね！偉いね！」と褒めてあげましょう。

例8

人の嫌がることを言ってしまいます…。



▶発達障がいのお子さんは、相手の気持ちを想像することや表情を読み取ることが苦手な場合があります。そのため「へたくそだね。」など自分が思ったことをそのまま言ってしまいます。決して、本人に悪気がないことを理解してください。



- ▶「それは、お友達に言ってはいけない言葉だよ。」とそのつど、教えてあげましょう。
- ▶『へたくそ』は、ちくちく言葉だよ。」などことばのイメージを伝えましょう。



理解する

気づく

配慮する

相談する

どこに相談したらいいの？

乳幼児期

内容	名称	お問い合わせ先
子どもの成長と 発達・栄養・生活習慣面など、 子育てに関する相談	▶ 紋別市 保健福祉部 健康推進課 保健指導係	0158-24-3355
	▶ 滝上町 保健福祉課 健康推進係	0158-29-2111
	▶ 興部町 福祉保健課 健康推進係	0158-82-4170
	▶ 西興部村 住民課 保健係	0158-87-2114
	▶ 雄武町 保健福祉課 保健係	0158-84-2023
子どもの養育や、 家庭環境に関する相談	▶ 紋別市 保健福祉部 児童家庭課 子育て支援係	0158-24-2111
	▶ 滝上町 保健福祉課 福祉係	0158-29-2111
	▶ 興部町 福祉保健課 社会福祉係	0158-82-4120
		健康推進係
	▶ 西興部村 住民課 福祉係	0158-87-2114
▶ 雄武町 保健福祉課 保健係	0158-84-2023	
障害者手帳（身体・知的・精神） の取得や、障害福祉サービス等の 申請に関する相談	▶ 紋別市 保健福祉部 社会福祉課 障害福祉係	0158-24-2111
	▶ 滝上町 保健福祉課 福祉係	0158-29-2111
	▶ 興部町 福祉保健課 社会福祉係	0158-82-4120
	▶ 西興部村 住民課 福祉係	0158-87-2114
	▶ 雄武町 保健福祉課 社会福祉係	0158-84-2023
福祉サービスの利用や 計画に関する相談および日常生活 に必要な支援に関する相談	▶ 指定相談支援事業所「つばさ」（基幹型総合窓口）	0158-24-1182
	▶ 相談支援事業所「たんぼぼ」	0158-28-5065
	▶ 相談支援事業所「ミント」	0158-29-3131
	▶ 雄武町自立相談支援事業所	0158-84-4495
発達支援に関する幼児・ 小学生の通所施設 (通所及び発達支援に関する相談)	▶ 西紋こども発達支援センター すてっぷ (旧) 紋別市幼児療育センター	0158-23-7100
発達支援に関する幼児・小学生の 通所施設	▶ 紋別市仲良し共同作業所	0158-24-8951
	▶ サポートセンター もぺっと	0158-23-6623
18歳未満の子どもや 体のこと、家庭や学校での 問題などについての相談	▶ 北見児童相談所	0157-24-3498

学齢期

内容	名称	お問い合わせ先
小学校の就学、 小中学校の学校生活上の悩みや 不安に関する相談	▶ 紋別市教育委員会 学務課 学務係 ▶ 滝上町教育委員会 生涯教育課 総務学校教育係 ▶ 興部町教育委員会 管理課 総務学校係 ▶ 西興部村教育委員会 総務係 ▶ 雄武町教育委員会 教育振興課 教育総務係	0158-24-2111 0158-29-2111 0158-82-2552 0158-87-2111 0158-84-4240
学習のつまずきや遅れ、 発達や就(進)学に関する相談	▶ 紋別養護学校 ▶ 紋別高等養護学校	0158-23-9275 0158-24-1120
ことばに関する相談 (就学後の通級指導教室)	▶ 西紋地区ことばの教室(紋別小学校内)	0158-24-7758

▶ 発達障がいの原因は、明確にはなっていません。生まれながらの脳機能の障がいと考えられています。

▶ 決して、「保護者の育て方」や「本人の努力不足」で起こるものではありません。



引用・参照先

岡田俊. 発達障害のある子と家族のためのサポート BOOK. ナツメ社, 2012, 191p
 "特集、発達障害って、なんだろう?". 政府広報オンライン.
<https://www.gov-online.go.jp/featured/201104/index.html> (参照 2019-01-07)
 "「はつさば」". 発達障害の子と親と大人のお悩み解決サポートサイト.
<https://donburi3hachi.com/> (参照 2019-02-13)

はったつしょう
発達障がいて、なんだろう？

2019 年発行

-
- ★ 制作・発行 ▶ 西紋こども発達支援センター すてっぷ
(旧) 紋別市幼児療育センター
 - ★ 問い合わせ先 ▶ 〒094-0014 北海道紋別市緑町5丁目8番34号
 - ★ TEL・FAX ▶ 0158-23-7100
 - ★ メール ▶ ryouiku@city.mombetsu.lg.jp